

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2015年5月21日(21.05.2015)



(10) 国際公開番号
WO 2015/071981 A1

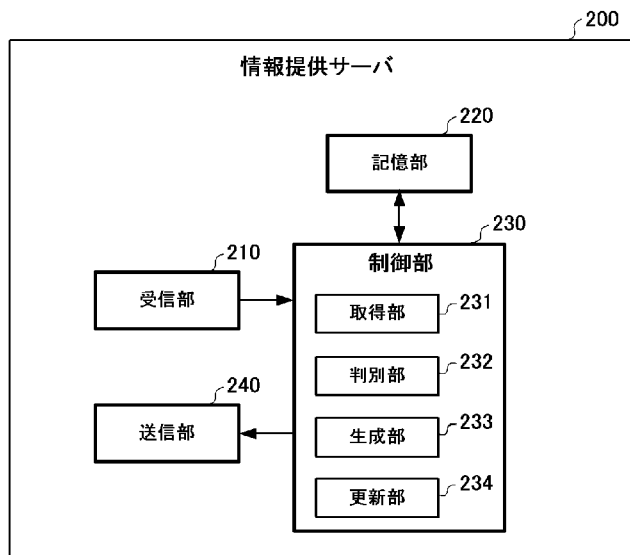
- (51) 国際特許分類:
G06F 13/00 (2006.01) *G06F 3/048* (2013.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2013/080715
- (22) 国際出願日: 2013年11月13日(13.11.2013)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (71) 出願人: 楽天株式会社(RAKUTEN, INC.) [JP/JP]; 〒1400002 東京都品川区東品川四丁目1番3号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 川井 英梨子(KAWAI Eriko); 〒1400002 東京都品川区東品川四丁目1番3号 楽天株式会社内 Tokyo (JP). 大西 一樹(ONISHI Kazuki); 〒1400002 東京都品川区東品川四丁目1番3号 楽天株式会社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 石井 裕一郎(ISHII Yuichiro); 〒1010054 東京都千代田区神田錦町二丁目7番地 協販ビル2階 Tokyo (JP).

- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

[続葉有]

(54) Title: INFORMATION PROVISION SERVER, INFORMATION PROVISION METHOD, RECORDING MEDIUM, AND PROGRAM

(54) 発明の名称: 情報提供サーバ、情報提供方法、記録媒体、および、プログラム



(57) Abstract: An acquisition unit (231) acquires region information indicating the size of a browser display region on a user terminal. A control unit (230) identifies messages constituting a web page requested by the user terminal by referring to template information stored in a storage unit (220). A determination unit (232) determines whether the messages constituting the web page have not been read by a user by referring to management information stored in the storage unit (220). A generation unit (233) rearranges, in accordance with the determination results, the messages constituting the web page so that unread messages are arranged before read messages. The generation unit (233) calculates a space that can be secured at the footer location above the fold on the basis of the region information acquired by means of the acquisition means (231), and generates a web page in which advertisement data are arranged in the aforementioned space. A transmission unit (240) transmits the web page generated by means of the generation unit (233) to the user terminal.

(57) 要約:

[続葉有]

- 200 Information provision server
210 Reception unit
220 Storage unit
230 Control unit
231 Acquisition unit
232 Determination unit
233 Generation unit
234 Update unit
240 Transmission unit



添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

取得部 (231) は、ユーザ端末におけるブラウザの表示領域の大きさを示す領域情報を取得する。制御部 (230) は、ユーザ端末から要求されたウェブページを構成するメッセージを記憶部 (220) に記憶しているひな形情報を参照して特定する。判別部 (232) は、記憶部 (220) に記憶している管理情報を参照して、ウェブページを構成するメッセージについて、ユーザが未読か否かを判別する。生成部 (233) は、判別結果に応じて、ウェブページを構成するメッセージを、未読のメッセージが既読のメッセージよりも前に配置されるように並び替える。生成部 (233) は、取得部 (231) が取得した領域情報に基づいて、ファーストビューのフッタ位置に確保可能な余白を求め、その余白に広告データを配置したウェブページを生成する。送信部 (240) は、生成部 (233) が生成したウェブページをユーザ端末に送信する。

明 細 書

発明の名称：

情報提供サーバ、情報提供方法、記録媒体、および、プログラム

技術分野

[0001] 本発明は、情報提供サーバ、情報提供方法、記録媒体、および、プログラムに関する。

背景技術

[0002] 近年、インターネットのウェブページには、ユーザに報知すべきメッセージと共に、種々の広告が提示されている。例えば、ショッピングサイトでは、商品一覧等のメッセージをユーザに提示するためのウェブページに、その商品やカテゴリに関連する広告なども提示されるようになっている。

[0003] このような広告を提示するシステムの先行技術として、例えば、特許文献1には、効果的な広告送信が行える広告送信サーバが開示されている。この広告送信サーバでは、特定の属性を持つ広告情報を一定期間内にクリックした数によって、ユーザの広告情報への興味や関心の度合いを測り、動的ユーザ属性データベースに登録する。そして、広告送信サーバは、このような動的ユーザ属性データベースを用いて、効果的な広告送信を行っている。

先行技術文献

特許文献

[0004] 特許文献1：特開2007-26456公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0005] 上記特許文献1も含めた従来技術では、一般に、ウェブページにおいて、ユーザに報知すべきメッセージの余白等に、広告が配置されるようになっている。例えば、全てのメッセージの後、つまり、ウェブページの最後尾に広告が配置されるなどである。その際、メッセージが長かったり（メッセージの総数が多かったり）、端末の表示領域が狭い場合などでは、ユーザは、端

末に表示されるウェブページをスクロールさせて、メッセージを最後まで読み進めなければ、広告を見ることができなかった。つまり、ウェブページに配置した広告が、ユーザに提示されない場合もあった。

[0006] なお、広告を無条件にウェブページの先頭に配置することで、必ずユーザに広告を提示できるようにすることも考えられる。

しかしながら、その場合、メッセージよりも広告の方が強調されてしまい、報知すべきメッセージがユーザに伝わり難くなってしまうという問題があった。

そのため、メッセージを適切に提示しつつ、広告を効果的に提示できるようにする技術が求められていた。

[0007] 本発明は、上記実状に鑑みてなされたもので、メッセージを適切に提示しつつ、広告を効果的に提示できる情報提供サーバ、情報提供方法、記録媒体、および、プログラムを提供することを目的とする。

課題を解決するための手段

[0008] 本発明の第1の観点に係る情報提供サーバは、

ユーザが端末にて閲覧しようとするページであって、複数のメッセージ及び広告を含むページの要求を当該端末から受信する受信部と、

前記ページが前記端末にて表示される表示領域の領域情報を取得する取得部と、

前記複数のメッセージのそれぞれを、前記ユーザが未読か既読かを判別する判別部と、

前記取得された領域情報に基づいて、前記複数のメッセージのうち、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する生成部と、

生成された前記ページを前記端末に送信する送信部と、
を備えることを特徴とする。

[0009] また、上記観点に係る情報提供サーバにおいて、

前記生成部は、前記未読と判別されたメッセージを、前記既読と判別され

たメッセージよりも前方に配置させた前記ページを生成する、
ことを特徴とする。

[0010] また、上記観点に係る情報提供サーバにおいて、
前記生成部は、前記既読と判別されたメッセージのフォントサイズを小さくすることで、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する、
ことを特徴とする。

[0011] また、上記観点に係る情報提供サーバにおいて、
前記生成部は、前記既読と判別されたメッセージの一部を展開可能に折り畳んで配置することで、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する、
ことを特徴とする。

[0012] また、上記観点に係る情報提供サーバにおいて、
前記生成部は、前記端末の初期の表示領域における所定のフッタ位置に前記広告が表示されるように、前記ページを生成する、
ことを特徴とする。

[0013] 本発明の第2の観点に係る情報提供方法は、
ユーザが端末にて閲覧しようとするページであって、複数のメッセージ及び広告を含むページの要求を当該端末から受信する受信ステップと、
前記ページが前記端末にて表示される表示領域の領域情報を取得する取得ステップと、
前記複数のメッセージのそれぞれを、前記ユーザが未読か既読かを判別する判別ステップと、
前記取得された領域情報に基づいて、前記複数のメッセージのうち、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する生成ステップと、
生成された前記ページを前記端末に送信する送信ステップと、

を備えることを特徴とする。

- [0014] 本発明の第3の観点に係るコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、
コンピュータを、
ユーザが端末にて閲覧しようとするページであって、複数のメッセージ及び広告を含むページの要求を当該端末から受信する受信部、
前記ページが前記端末にて表示される表示領域の領域情報を取得する取得部、
前記複数のメッセージのそれぞれを、前記ユーザが未読か既読かを判別する判別部、
前記取得された領域情報に基づいて、前記複数のメッセージのうち、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する生成部、
生成された前記ページを前記端末に送信する送信部、
として機能させることを特徴とするプログラムを記録する。

- [0015] 上記記録媒体は、非一時的な（non-transitory）記録媒体であってよく、コンピュータとは独立して配布・販売することができる。ここで、非一時的な記録媒体とは、有形な（tangible）記録媒体をいう。非一時的な記録媒体は、例えば、コンパクトディスク、フレキシブルディスク、ハードディスク、光磁気ディスク、デジタルビデオディスク、磁気テープ、半導体メモリ等である。また、一時的な（transitory）記録媒体とは、伝送媒体（伝搬信号）それ自体を示す。一時的な記録媒体は、例えば、電気信号、光信号、電磁波等である。なお、一時的な（temporary）記憶領域とは、データやプログラムを一時的に記憶するための領域であり、例えば、RAM（Random Access Memory）等の揮発性メモリである。

- [0016] 本発明の第4の観点に係るプログラムは、
コンピュータを、
ユーザが端末にて閲覧しようとするページであって、複数のメッセージ及び広告を含むページの要求を当該端末から受信する受信部、

前記ページが前記端末にて表示される表示領域の領域情報を取得する取得部、

前記複数のメッセージのそれぞれを、前記ユーザが未読か既読かを判別する判別部、

前記取得された領域情報に基づいて、前記複数のメッセージのうち、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する生成部、

生成された前記ページを前記端末に送信する送信部、

として機能させることを特徴とする。

[0017] 上記プログラムは、当該プログラムが実行されるコンピュータとは独立して、コンピュータ通信網を介して配布・販売することができる。

発明の効果

[0018] 本発明によれば、メッセージを適切に提示しつつ、広告を効果的に提示できる。

図面の簡単な説明

[0019] [図1]本実施形態に係るショッピングシステムの全体構成の一例を示すブロック図である。

[図2]情報提供サーバ、及び、ユーザ端末が実現される典型的な情報処理装置の概要構成の一例を示すブロック図である。

[図3]本実施形態に係る情報提供サーバの概要構成の一例を示すブロック図である。

[図4]ひな形情報の一例を示す模式図である。

[図5]メッセージ情報の一例を説明するための模式図である。

[図6]管理情報の一例を説明するための模式図である。

[図7]ひな形情報に沿って配置される各メッセージの一例を説明するための模式図である。

[図8]並び替えた各メッセージの一例を説明するための模式図である。

[図9]表示領域内のメッセージと、確保される余白とを説明するための模式図

である。

[図10]ユーザ端末のブラウザにウェブページが表示される一例を説明するための模式図である。

[図11]本実施形態に係る情報提供処理を説明するためのフローチャートである。

[図12]フォントサイズが小さくされたメッセージの一例を説明するための模式図である。

[図13]表示領域内のメッセージと、確保される余白とを説明するための模式図である。

[図14]ユーザ端末のブラウザにウェブページが表示される一例を説明するための模式図である。

[図15]メッセージの一部が展開可能に折り畳まれた一例を説明するための模式図である。

[図16]表示領域内のメッセージと、確保される余白とを説明するための模式図である。

[図17]ユーザ端末のブラウザにウェブページが表示される一例を説明するための模式図である。

発明を実施するための形態

[0020] 以下に本発明の実施形態を説明する。本発明の実施形態では、仮想店舗にて商品等をユーザに販売するショッピングシステム（ショッピングサイト）を一例として説明するが、後述するように、種々のサイトにおいても適宜適用可能である。

また、以下の実施形態は説明のためのものであり、本願発明の範囲を制限するものではない。したがって、当業者であればこれらの各要素または全要素をこれと均等なものに置換した実施形態を採用することが可能であるが、これらの実施形態も本発明の範囲に含まれる。

[0021] （全体構成）

本発明の実施形態に係るショッピングシステム100は、図1に示すよう

に、情報提供サーバ２００と各ユーザ端末３００とがインターネット９００を介して接続されて構成される。なお、図中では簡略化しているが、ユーザ端末３００は、利用するユーザに応じて、多数存在しているものとする。

[0022] 情報提供サーバ２００は、例えば、サーバコンピュータ等からなり、商品情報や販売に関連する情報を提供する。一例として、情報提供サーバ２００は、ユーザ端末３００からの要求に応じて、ユーザに報知すべきメッセージ及び広告を適宜配置したウェブページを生成する。そして、情報提供サーバ２００は、生成したウェブページをユーザ端末３００に送信する。

[0023] ユーザ端末３００は、例えば、所定のブラウザがインストールされたパソコンやスマートフォン等からなり、インターネット９００を介して情報提供サーバ２００にアクセスする。そして、ユーザ端末３００は、情報提供サーバ２００から送られたウェブページをブラウザにて表示する。ユーザは、ブラウザに表示されたウェブページを通じて、商品情報や販売に関連する情報を得る。

[0024] (情報処理装置の概要構成)

本発明の実施形態に係る情報提供サーバ２００、及び、ユーザ端末３００が実現される典型的な情報処理装置４００について説明する。

[0025] 情報処理装置４００は、図２に示すように、ＣＰＵ (Central Processing Unit) ４０１と、ＲＯＭ (Read Only Memory) ４０２と、ＲＡＭ (Random Access Memory) ４０３と、ＮＩＣ (Network Interface Card) ４０４と、画像処理部４０５と、音声処理部４０６と、ＤＶＤ－ＲＯＭ (Digital Versatile Disc ROM) ドライブ４０７と、インターフェース４０８と、外部メモリ４０９と、コントローラ４１０と、モニタ４１１と、スピーカ４１２と、を備える。

[0026] ＣＰＵ ４０１は、情報処理装置４００全体の動作を制御し、各構成要素と接続され制御信号やデータをやりとりする。

[0027] ＲＯＭ ４０２には、電源投入直後に実行されるＩＰＬ (Initial Program Loader) が記録され、これが実行されることにより、所定のプログラムをＲ

AM 403に読み出してCPU 401による当該プログラムの実行が開始される。また、ROM 402には、情報処理装置400全体の動作制御に必要なオペレーティングシステムのプログラムや各種のデータが記録される。

[0028] RAM 403は、データやプログラムを一時的に記憶するためのもので、DVD-ROMから読み出したプログラムやデータ、その他、通信に必要なデータ等が保持される。

[0029] NIC 404は、情報処理装置400をインターネット等のコンピュータ通信網に接続するためのものであり、LAN (Local Area Network) を構成する際に用いられる10BASE-T/100BASE-T規格にしたがうものや、電話回線を用いてインターネットに接続するためのアナログモデム、ISDN (Integrated Services Digital Network) モデム、ADSL (Asymmetric Digital Subscriber Line) モデム、ケーブルテレビジョン回線を用いてインターネットに接続するためのケーブルモデム等と、これらとCPU 401との仲立ちを行うインターフェース (図示せず) 等により構成される。

[0030] 画像処理部405は、DVD-ROM等から読み出されたデータをCPU 401や画像処理部405が備える画像演算プロセッサ (図示せず) によって加工処理した後、これを画像処理部405が備えるフレームメモリ (図示せず) に記録する。フレームメモリに記録された画像情報は、所定の同期タイミングでビデオ信号に変換され、モニタ411に出力される。これにより、各種のページ表示が可能となる。

[0031] 音声処理部406は、DVD-ROM等から読み出した音声データをアナログ音声信号に変換し、これに接続されたスピーカ412から出力させる。また、CPU 401の制御の下、情報処理装置400が行う処理の進行の中で発生させるべき音を生成し、これに対応した音声をスピーカ412から出力させる。

[0032] DVD-ROMドライブ407に装着されるDVD-ROMには、例えば

、実施形態に係る情報提供サーバ２００等を実現するためのプログラムが記憶される。ＣＰＵ ４０１の制御によって、ＤＶＤ－ＲＯＭドライブ４０７は、これに装着されたＤＶＤ－ＲＯＭに対する読み出し処理を行って、必要なプログラムやデータを読み出し、これらはＲＡＭ ４０３等に一時的に記憶される。

[0033] インターフェース４０８には、外部メモリ４０９、コントローラ４１０、モニタ４１１、及びスピーカ４１２が、着脱可能に接続される。

[0034] 外部メモリ４０９には、ユーザの個人情報に関するデータなどが書き換え可能に記憶される。

[0035] コントローラ４１０は、情報処理装置４００の各種の設定時などに行われる操作入力を受け付ける。情報処理装置４００のユーザは、コントローラ４１０を介して指示入力を行うことにより、これらのデータを適宜外部メモリ４０９に記録することができる。

[0036] モニタ４１１は、画像処理部４０５により出力されたデータを情報処理装置４００のユーザに提示する。

[0037] スピーカ４１２は、音声処理部４０６により出力された音声データを情報処理装置４００のユーザに提示する。

[0038] この他、情報処理装置４００は、ハードディスク等の大容量外部記憶装置を用いて、ＲＯＭ ４０２、ＲＡＭ ４０３、外部メモリ４０９、ＤＶＤ－ＲＯＭドライブ４０７に装着されるＤＶＤ－ＲＯＭ等と同じ機能を果たすように構成してもよい。

[0039] 以下、上記情報処理装置４００において実現される情報提供サーバ２００の構成等について、図３～図１０を参照して説明する。情報処理装置４００に電源が投入され、例えば、ユーザ端末３００からのアクセスを受け付けると、本実施形態に係る情報提供サーバ２００として機能させるそれぞれのプログラムが実行され、本実施形態に係る情報提供サーバ２００が実現される。

なお、ユーザ端末３００も同様に情報処理装置４００において実現される

が、これらの構成については省略し、本実施形態において最も特徴的な情報提供サーバ２００について、以下説明する。

[0040] (情報提供サーバの概要構成)

図３は、本実施形態に係る情報提供サーバ２００の概要構成の一例を示すブロック図である。図示するように、情報提供サーバ２００は、受信部２１０と、記憶部２２０と、制御部２３０と、送信部２４０とを備える。

[0041] 受信部２１０は、インターネット９００を介してユーザ端末３００から送られる種々の情報を受信する。

例えば、受信部２１０は、ユーザが閲覧しようとするウェブページの要求を、ユーザ端末３００から受信する。具体的には、商品一覧ページや、よくある質問ページなど、ショッピングを行うユーザによって要求されたウェブページの送信要求を、ユーザ端末３００から受信する。

なお、ショッピングに先立って、ユーザは、所定のログインページからログインするものとし、受信部２１０は、ユーザ端末３００から送られるユーザＩＤ及びパスワード等を受信する。

上述したＮＩＣ４０４等が、このような受信部２１０として機能しうる。

[0042] 記憶部２２０は、ユーザ端末３００（ブラウザ）に提示するウェブページを構成する種々の情報を記憶する。

例えば、記憶部２２０は、図４に示すような、ひな形情報２２１を記憶する。このひな形情報２２１は、各ウェブページを構成する各メッセージとそれらの順序（配置される順番）を規定するための情報であり、一例として、ページＩＤ２２１ａに対応して、項番２２１ｂとメッセージＩＤ２２１ｃとが含まれている。

ページＩＤ２２１ａは、ウェブページを識別するための情報であり、一例として、図４におけるページＩＤ２２１ａの「ＰＡ１０１」には、よくある質問ページが割り当てられている。項番２２１ｂは、ウェブページに配置されるメッセージの順番を示している。また、メッセージＩＤ２２１ｃは、配

置するメッセージを識別するための情報である。つまり、図4に示すひな形情報221の例では、メッセージID221cが「MS101」～「MS106」で示されるメッセージが順番に配置される、よくある質問ページが規定されている。なお、項番221bは、初期値であり、後述するように、制御部230（生成部233）によって、ユーザがメッセージを未読か否かが判別され、適宜並べ替えられるようになっている。

[0043] また、記憶部220は、図5に示すようなメッセージ情報222を記憶する。このメッセージ情報222は、ウェブページに配置される各メッセージを規定する情報であり、一例として、メッセージID222a、枝番222b、文字数222c、フォント222d、及び、メッセージ内容222eが含まれている。

メッセージID222aは、ひとまとまりのメッセージを識別する情報である。枝番222bは、メッセージを所定の区切り（例えば、必ず挿入される改行位置など）に分けた際の補助番号を示している。

文字数222cは、メッセージ（枝番222bにて示されるメッセージ）の文字数を示している。フォント222dは、メッセージ（枝番222bにて示されるメッセージ）に使用されるフォント種と大きさを示している。メッセージ内容222eは、メッセージ（枝番222bにて示されるメッセージ）のテキストデータである。

なお、これら文字数222cやフォント222dは、後述する制御部230（生成部233）によって、ユーザ端末300の表示領域に各メッセージがどのように表示されるのかなどを求めるために使用される。

[0044] また、記憶部220は、ウェブページに配置するための種々の広告データを記憶する。例えば、記憶部220は、複数種類の大きさに分類された多数のバナー広告を記憶する。これらのバナー広告は、後述する制御部230（生成部233）がウェブページを生成する際に、所定の手法にて選択されてウェブページ内に適宜配置される。

[0045] また、記憶部220は、図6に示すような、管理情報223を記憶する。

この管理情報 223 は、ウェブページを構成するメッセージをユーザが未読か否かを管理するための情報であり、一例として、ユーザ ID 223 a に対応して、メッセージ ID 223 b と未読・既読区分 223 c とが含まれている。

ユーザ ID 223 a は、ユーザを識別するための情報である。メッセージ ID 223 b は、ウェブページに配置されるメッセージを識別するための情報である。未読・既読区分 223 c は、ユーザがそのメッセージを未読であるか又は既読であることを示す情報である。一例として、未読・既読区分 223 c が「0」である場合に、ユーザがそのメッセージを未読であることを示し、一方、未読・既読区分 223 c が「1」である場合に、ユーザがそのメッセージを既読であることを示す。つまり、図 6 に示す管理情報 223 の例では、ユーザ ID 223 a が「US 1234」のユーザが、メッセージ MS 101～MS 103 を既読であり、一方、メッセージ MS 104～MS 106 を未読であることを示している。

このような管理情報 223 は、ウェブページがユーザ端末 300 に表示された際に、ユーザのスクロール操作等に応じて、後述する制御部 230（更新部 234）によって適宜更新される。

[0046] この他にも記憶部 220 は、ユーザ情報（一例として、ユーザ ID やパスワード等）や決済口座情報又はクレジット情報等を記憶する。

上述した RAM 403 や外部メモリ 409 等が、このような記憶部 220 として機能しうる。

[0047] 図 3 に戻って、制御部 230 は、情報提供サーバ 200 全体を制御する。この制御部 230 は、取得部 231、判別部 232、生成部 233、及び、更新部 234 を含んでおり、ユーザから要求されたウェブページを適宜生成する。

[0048] 取得部 231 は、ユーザ端末 300 にウェブページが表示される際の表示領域に関する領域情報を取得する。例えば、取得部 231 は、ユーザ端末 300 にてウェブページを表示するブラウザの表示領域の大きさを示す領域情

報を、受信部210を介してユーザ端末300から取得する。

具体的に制御部230は、ユーザ端末300に最初に表示させるウェブページ（一例としてログインページ等）に、JavaScript（登録商標）にて、ブラウザの種別、ブラウザの表示設定（メニュー等の設定）、及び、ブラウザのウィンドウサイズ等を取得するプログラム（スクリプト）を組み入れておく。そして、取得部231は、このようなプログラムを通じて、ユーザ端末300におけるブラウザの表示領域（一例として、ブラウザのメニュー等を除いて、ウェブページを表示できる領域）の大きさを示す領域情報を取得する。

なお、領域情報の取得手法は、このようなJavaScript（登録商標）のプログラムを用いる場合に限られず、適宜変更可能である。

[0049] 判別部232は、ウェブページを構成するメッセージについて、ユーザが未読か既読かを判別する。

例えば、制御部230は、ユーザ端末300からウェブページの送信が要求された際に、要求されたウェブページを構成するメッセージを上述した図4に示すひな形情報221を参照して特定する。そして、判別部232は、上述した図6に示す管理情報223を参照して、ウェブページを構成する各メッセージについて、ユーザが未読か既読かをそれぞれ判別する。

[0050] 生成部233は、ウェブページを構成するメッセージを適宜並べ替えると共に、所定の手法にて選択した広告が、ユーザ端末300のファーストビュー（ユーザがスクロール操作等の操作をしない状態でユーザ端末300の画面に表示される範囲）に含まれるように配置したウェブページを生成する。

具体的に生成部233は、ユーザ端末300から要求されたウェブページを構成するメッセージを上述した図4のひな形情報221を基に、上述した図5のメッセージ情報222から読み出す。例えば、要求されたウェブページが、上述した図4のひな形情報221に示されるページID221aが「PA101」にて示されるウェブページ（よくある質問ページ）であった場合に、生成部233は、図7に示すように、メッセージMS101～MS1

06を図5のメッセージ情報222から読み出す。

次に、生成部233は、判別部232による判別結果に応じて、読み出したメッセージを、未読のメッセージが既読のメッセージよりも前に配置されるように並び替える。例えば、ユーザ端末300のユーザが上述した図6のユーザID223aに示される「US1234」であり、判別部232によって、メッセージMS101～MS103が既読であると判別され、一方、メッセージMS104～MS106が未読であると判別された場合に、生成部233は、図8に示すように、メッセージMS104～MS106がメッセージMS101～MS103よりも前方になるように並べ替える。

[0051] 次に、生成部233は、取得部231が取得した領域情報に基づいて、ファーストビューの下端（フッタ位置）に確保可能な余白を求める。例えば、図9に示すように、取得部231が取得した領域情報により、ユーザ端末300（ブラウザ）の表示領域DAが得られている場合に、生成部233は、表示領域DA内にメッセージMS104～MS106を配置した残りの余白SPを確保する。この例では、表示領域DA内に収まらないメッセージMS101をファーストビューに表示しない代わりに、その分を余白SPとして確保している。なお、生成部233は、確保した余白SP分だけ、メッセージMS101以降を下に移動させる。

そして、生成部233は、確保した余白に収まる大きさの広告データを、記憶部230から一例としてランダムに選択し、選択した広告データをその余白に配置したウェブページを生成する。例えば、生成部233は、図10に示すように、ユーザ端末300のブラウザ500のファーストビューに、メッセージMS104～MS106と広告（バナー広告）ADとが表示されるようなウェブページを生成する。なお、より詳細に生成部233は、HTML（HyperText Markup Language）やCSS（Cascading Style Sheets）等を用いて、ウェブページを生成する。

[0052] 更新部234は、生成部233が生成したウェブページ、及び、生成したウェブページがユーザ端末300に表示されている状態で、ユーザによりな

されたスクロール操作等に基づいて、新たに既読となったメッセージを特定し、上述した図6の管理情報223を更新する。例えば、更新部234は、図10に示すようなブラウザ500のファーストビューに、メッセージMS104～MS106が表示される場合に、図6の管理情報223におけるメッセージMS104～MS106の未読・既読区分223cを「1」に更新する（ユーザがユーザID223aで示される「US1234」の場合）。この他にも、ユーザによってブラウザ500がスクロール操作され、未読だったメッセージが新たに表示された場合に、更新部234は、同様に図6の管理情報223を更新する。

なお、具体的に制御部230（生成部233）は、生成するウェブページに、JavaScript（登録商標）にて、ブラウザがスクロール操作がなされた場合にスクロール量を取得するプログラムを組み入れておく。そして、更新部234は、このようなプログラムを通じて、ユーザ端末300にてブラウザのスクロール量を取得し、そのスクロール量に応じて、新たに表示されたメッセージを特定して、図6の管理情報223を更新する。

なお、スクロール量の取得手法は、このようなJavaScript（登録商標）のプログラムを用いる場合に限られず、適宜変更可能である。

上述したCPU 401等が、このような構成からなる制御部230として機能しうる。

[0053] 図3に戻って、送信部240は、生成部233が生成したウェブページをユーザ端末300に送信する。そして、ユーザ端末300には、上述した図10に示すようなブラウザ500に、ウェブページを表示する。

上述したNIC 404等が、このような送信部240として機能しうる。

[0054] （情報提供サーバの動作）

以下、このような構成の情報提供サーバ200の動作について図面を参照して説明する。図11は、情報提供サーバ200が実行する情報提供処理の流れを示すフローチャートである。この情報提供処理は、ユーザ端末300

からのアクセスに応答して開始される。

- [0055] まず、情報提供サーバ200は、ユーザ端末300からのアクセスを受け、そのユーザ端末300のユーザがログイン済みであるか否かを判別する（ステップS11）。

情報提供サーバ200は、ログイン済みであると判別すると（ステップS11；Yes）、後述するステップS13に処理を進める。

- [0056] 一方、ログイン済みでないと判別した場合に（ステップS11；No）、情報提供サーバ200は、所定のログインページをユーザ端末300に送信し、領域情報を取得すると共に、ユーザを認証する（ステップS12）。

例えば、制御部230は、ログインページに、JavaScript（登録商標）にて、ブラウザの種別、ブラウザの表示設定、及び、ブラウザのウィンドウサイズ等を取得するプログラムを組み入れておく。そして、取得部231は、このようなプログラムを通じて、ユーザ端末300におけるブラウザの表示領域の大きさを示す領域情報を取得する。

また、制御部230は、ユーザ端末300から送られるユーザID及びパスワード等に基づいて、ユーザ端末300のユーザを認証する。なお、送られたユーザID及びパスワード等に誤りがある場合に制御部230は、再度、ログインページをユーザ端末300に送信する。

- [0057] 情報提供サーバ200は、ユーザ端末300から所望のウェブページの要求を受信する（ステップS13）。例えば、受信部210は、商品一覧ページや、よくある質問ページなど、ショッピングを行うユーザから要求されたウェブページの送信要求を、ユーザ端末300から受信する。

- [0058] 情報提供サーバ200は、要求されたウェブページを構成するメッセージを特定し、未読か否かを判別する（ステップS14）。

具体的に制御部230は、ユーザ端末300から要求されたウェブページを構成するメッセージを上述した図4に示すひな形情報221を参照して特定する。そして、判別部232は、上述した図6に示す管理情報223を参照して、ウェブページを構成するそれらのメッセージについて、ユーザが未

読か既読かを判別する。

[0059] 情報提供サーバ200は、判別結果に応じて、ウェブページを構成するメッセージを並べ替える（ステップS15）。

例えば、生成部233は、判別部232による判別結果に応じて、ウェブページを構成するメッセージを、未読のメッセージが既読のメッセージよりも前に配置されるように並び替える。具体的に、ユーザ端末300のユーザが上述した図6のユーザID223aに示される「US1234」であり、判別部232によって、メッセージMS101～MS103が既読であると判別され、一方、メッセージMS104～MS106が未読であると判別された場合に、生成部233は、上述した図8に示すように、メッセージMS104～MS106がメッセージMS101～MS103よりも前方になるように並べ替える。

[0060] 情報提供サーバ200は、取得した領域情報に基づいて、ファーストビューのフッタ位置に、確保可能な余白を求める（ステップS16）。

例えば、生成部233は、上述したステップS12にて取得した領域情報に基づいて、ファーストビューのフッタ位置に確保可能な余白を求める。具体的には、上述した図9に示すように、取得部231が取得した領域情報により、ユーザ端末300の表示領域DAが得られている場合に、生成部233は、表示領域DA内にメッセージMS104～MS106を配置した残りの余白SPを確保する。なお、生成部233は、確保した余白SP分だけ、メッセージMS101以降を下に移動させる。

[0061] 情報提供サーバ200は、確保した余白に収まる大きさのデータを記憶部230から選択し、選択した広告データをその余白に配置したウェブページを生成する（ステップS17）。

例えば、生成部233は、確保した余白に収まる大きさの広告データを、記憶部230から一例としてランダムに選択し、選択した広告データをその余白に配置したウェブページを生成する。具体的に生成部233は、上述した図10に示すように、ユーザ端末300のブラウザ500のファーストビ

ユーに、メッセージMS 104～MS 106と、広告ADとが表示されるようなウェブページを生成する。

[0062] 情報提供サーバ200は、生成したウェブページをユーザ端末300に送信する（ステップS18）。

例えば、送信部240は、生成部233が生成したウェブページをユーザ端末300に送信する。そして、ユーザ端末300は、上述した図10に示すようなブラウザ500に、ウェブページを表示する。

[0063] このような情報提供処理によって、ウェブページを構成するメッセージのそれぞれについて、ユーザが未読か否かが判別され、未読のメッセージが既読のメッセージよりも前に配置するように並び替えられる。更に、ユーザ端末300（ブラウザ）の表示領域が取得され、ファーストビューのフッタ位置に広告が表示されるように配置したウェブページが生成される。

このため、ユーザに報知すべきメッセージのうち、ユーザが未読のメッセージがファーストビュー内など、より前方に配置されて提示される。また、ファーストビューのフッタ位置に広告が表示されるため、メッセージの途中に広告が配置されているといった違和感を低減することができる。

この結果、メッセージを適切に提示しつつ、広告を効果的に提示できる。

[0064] （他の実施形態）

上記の実施形態では、情報提供サーバ200の生成部233が、上述した図8に示すように、未読のメッセージMS 104～MS 106を既読のメッセージMS 101～MS 103よりも前になるように並び替える場合について説明したが、このような並び替えを行わずに、未読のメッセージを目立たせるようにしてもよい。

例えば、生成部233は、メッセージを並べ替えない状態で、既読のメッセージの表示形態を変化させることにより、未読のメッセージを目立たせるようにしてもよい。具体的に生成部233は、以下に説明するように、既読のメッセージのフォントサイズを小さくしたり、既読のメッセージの一部を展開可能に折り畳んで配置することで、未読のメッセージを目立たせる。

[0065] まず、既読のメッセージのフォントサイズを小さくする場合について、図 1 2～図 1 4 を参照して説明する。

判別部 2 3 2 は、上記と同様に、ウェブページを構成する各メッセージについて、ユーザが未読か既読かをそれぞれ判別する。

次に、生成部 2 3 3 は、既読と判別されたメッセージのフォントサイズを、例えば、現在のフォントサイズから所定の割合だけ小さくする。なお、フォントサイズが小として予め定められたサイズにフォントを小さくするようにしてもいい。

例えば、生成部 2 3 3 は、図 1 2 に示すように、メッセージ MS 1 0 1～MS 1 0 3 のフォントサイズを小さくする（メッセージ MS 1 0 1～MS 1 0 3 が既読と判別されている場合）。

[0066] 次に、生成部 2 3 3 は、上記と同様に取得部 2 3 1 が取得した領域情報に基づいて、ファーストビューのフッタ位置に確保可能な余白を求める。例えば、図 1 3 に示すように、取得部 2 3 1 が取得した領域情報により、ユーザ端末 3 0 0 の表示領域 DA が得られている場合に、生成部 2 3 3 は、表示領域 DA 内にフォントの小さなメッセージ MS 1 0 1～MS 1 0 3 と通常のフォントサイズのメッセージ MS 1 0 4 とを配置した残りの余白 SP を確保する。この例では、表示領域 DA 内に収まらないメッセージ MS 1 0 5 をファーストビューに表示しない代わりに、その分を余白 SP として確保している。なお、生成部 2 3 3 は、確保した余白 SP 分だけ、メッセージ MS 1 0 5 以降を下に移動させる。

そして、生成部 2 3 3 は、確保した余白に収まる大きさの広告データを、上記と同様に記憶部 2 2 0 から選択し、選択した広告データをその余白に配置したウェブページを生成する。例えば、生成部 2 3 3 は、図 1 4 に示すように、ユーザ端末 3 0 0 のブラウザ 5 1 0 のファーストビューに、フォントの小さなメッセージ MS 1 0 1～MS 1 0 3 と、通常のフォントサイズのメッセージ MS 1 0 4 と、広告 AD とが表示されるようなウェブページを生成する。

[0067] この場合も、ウェブページを構成するメッセージのそれぞれについて、ユーザが未読か否かが判別され、既読のメッセージのフォントサイズを小さくする。更に、ユーザ端末300（ブラウザ）の表示領域を取得し、ファーストビューのフッタ位置に広告が表示されるように配置したウェブページが生成される。

このため、ユーザに報知すべきメッセージのうち、既読のメッセージを目立たなくすることで、相対的に未読のメッセージを目立たせることができる。また、ファーストビューのフッタ位置に広告が表示されるため、メッセージの途中に広告が配置されているといった違和感を低減することができる。

この結果、メッセージを適切に提示しつつ、広告を効果的に提示できる。

[0068] 続いて、既読のメッセージの一部を展開可能に折り畳んで配置する場合について、図15～図17を参照して説明する。

判別部232は、上記と同様に、ウェブページを構成する各メッセージについて、ユーザが未読か既読かをそれぞれ判別する。

次に、生成部233は、既読と判別されたメッセージの一部を展開可能に折り折り畳む。

例えば、生成部233は、図15に示すように、メッセージMS101～MS103の一部を展開可能に折り畳んで配置する（メッセージMS101～MS103が未読と判別された場合）。具体的に生成部233は、既読と判別されたメッセージについて、上述した図5の枝番222bが「01」（先頭）のメッセージ（メッセージ内容222e）と、展開可能であることを示すリンク情報を含んだ「・・・続きを読む」の文字とを配置する。

[0069] 次に、生成部233は、上記と同様に取得部231が取得した領域情報に基づいて、ファーストビューのフッタ位置に確保可能な余白を求める。例えば、図16に示すように、取得部231が取得した領域情報により、ユーザ端末300の表示領域DAが得られている場合に、生成部233は、表示領域DA内に折り畳んだメッセージMS101～MS103と、通常のメッセージMS104～MS105とを配置した残りの余白SPを確保する。この

例では、表示領域DA内に収まらないメッセージMS106をファーストビューに表示しない代わりに、その分を余白SPとして確保している。なお、生成部233は、確保した余白SP分だけ、メッセージMS106以降を下に移動させる。

そして、生成部233は、確保した余白に収まる大きさの広告データを、上述したように記憶部220から選択し、選択した広告データをその余白に配置したウェブページを生成する。例えば、生成部233は、図17に示すように、ユーザ端末300のブラウザ520のファーストビューに、折り畳んだメッセージMS101～MS103と、通常のメッセージMS104～MS105と、広告ADとが表示されるようなウェブページを生成する。

[0070] この場合も、ウェブページを構成するメッセージのそれぞれについて、ユーザが未読か否かが判別され、既読のメッセージの一部が折り畳んで配置される。更に、ユーザ端末300（ブラウザ）の表示領域を取得し、ファーストビューのフッタ位置に広告が表示されるように配置したウェブページが生成される。

このため、ユーザに報知すべきメッセージのうち、既読のメッセージを省略表示（折り畳み）により簡略化し、相対的に、未読のメッセージを目立たせることができる。また、ファーストビューのフッタ位置に広告が表示されるため、メッセージの途中に広告が配置されているといった違和感を低減することができる。

この結果、メッセージを適切に提示しつつ、広告を効果的に提示できる。

[0071] 上記の実施形態では、ユーザを識別するために、ユーザIDを用いる場合について説明したが、ユーザのログイン認証が必須でない場合には、クッキー（cookie）等を用いて、ユーザを識別するようにしてもよい。

[0072] 上記の実施形態では、ショッピングシステム100（ショッピングサイト）に本願発明が適用される場合について説明したが、このようなショッピングシステム100に限られず、種々のサイトにおいても適宜適用可能である。

例えば、SNS (Social Networking Service) 等で、他のユーザからのコメント等を表示する場合にも適宜適用可能である。

また、ユーザ端末300がブラウザを用いる場合について説明したが、専用の表示プログラムを用いる場合にも適宜適用可能である。

産業上の利用可能性

[0073] 以上説明したように、本発明によれば、メッセージを適切に提示しつつ、広告を効果的に提示できる情報提供サーバ、情報提供方法、記録媒体、および、プログラムを提供することができる。

符号の説明

[0074] 100 ショッピングシステム
200 情報提供サーバ
210 受信部
220 記憶部
230 制御部
231 取得部
232 判別部
233 生成部
234 更新部
240 送信部
300 ユーザ端末
400 情報処理装置
401 CPU
402 ROM
403 RAM
404 NIC
405 画像処理部
406 音声処理部
407 DVD-ROMドライブ

４０８ インターフェース

４０９ 外部メモリ

４１０ コントローラ

４１１ モニタ

４１２ スピーカ

９００ インターネット

請求の範囲

- [請求項1] ユーザが端末にて閲覧しようとするページであって、複数のメッセージ及び広告を含むページの要求を当該端末から受信する受信部と、
前記ページが前記端末にて表示される表示領域の領域情報を取得する取得部と、
前記複数のメッセージのそれぞれを、前記ユーザが未読か既読かを判別する判別部と、
前記取得された領域情報に基づいて、前記複数のメッセージのうち、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する生成部と、
生成された前記ページを前記端末に送信する送信部と、
を備えることを特徴とする情報提供サーバ。
- [請求項2] 請求項1に記載の販売サーバであって、
前記生成部は、前記未読と判別されたメッセージを、前記既読と判別されたメッセージよりも前方に配置させた前記ページを生成する、
ことを特徴とする情報提供サーバ。
- [請求項3] 請求項1に記載の販売サーバであって、
前記生成部は、前記既読と判別されたメッセージのフォントサイズを小さくすることで、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する、
ことを特徴とする情報提供サーバ。
- [請求項4] 請求項1に記載の販売サーバであって、
前記生成部は、前記既読と判別されたメッセージの一部を展開可能に折り畳んで配置することで、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する、

ことを特徴とする情報提供サーバ。

[請求項5]

請求項1に記載の販売サーバであって、

前記生成部は、前記端末の初期の表示領域における所定のフッタ位置に前記広告が表示されるように、前記ページを生成する、

ことを特徴とする情報提供サーバ。

[請求項6]

ユーザが端末にて閲覧しようとするページであって、複数のメッセージ及び広告を含むページの要求を当該端末から受信する受信ステップと、

前記ページが前記端末にて表示される表示領域の領域情報を取得する取得ステップと、

前記複数のメッセージのそれぞれを、前記ユーザが未読か既読かを判別する判別ステップと、

前記取得された領域情報に基づいて、前記複数のメッセージのうち、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する生成ステップと、

生成された前記ページを前記端末に送信する送信ステップと、

を備えることを特徴とする情報提供方法。

[請求項7]

コンピュータを、

ユーザが端末にて閲覧しようとするページであって、複数のメッセージ及び広告を含むページの要求を当該端末から受信する受信部、

前記ページが前記端末にて表示される表示領域の領域情報を取得する取得部、

前記複数のメッセージのそれぞれを、前記ユーザが未読か既読かを判別する判別部、

前記取得された領域情報に基づいて、前記複数のメッセージのうち、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する生

成部、

生成された前記ページを前記端末に送信する送信部、

として機能させることを特徴とするプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

[請求項8]

コンピュータを、

ユーザが端末にて閲覧しようとするページであって、複数のメッセージ及び広告を含むページの要求を当該端末から受信する受信部、

前記ページが前記端末にて表示される表示領域の領域情報を取得する取得部、

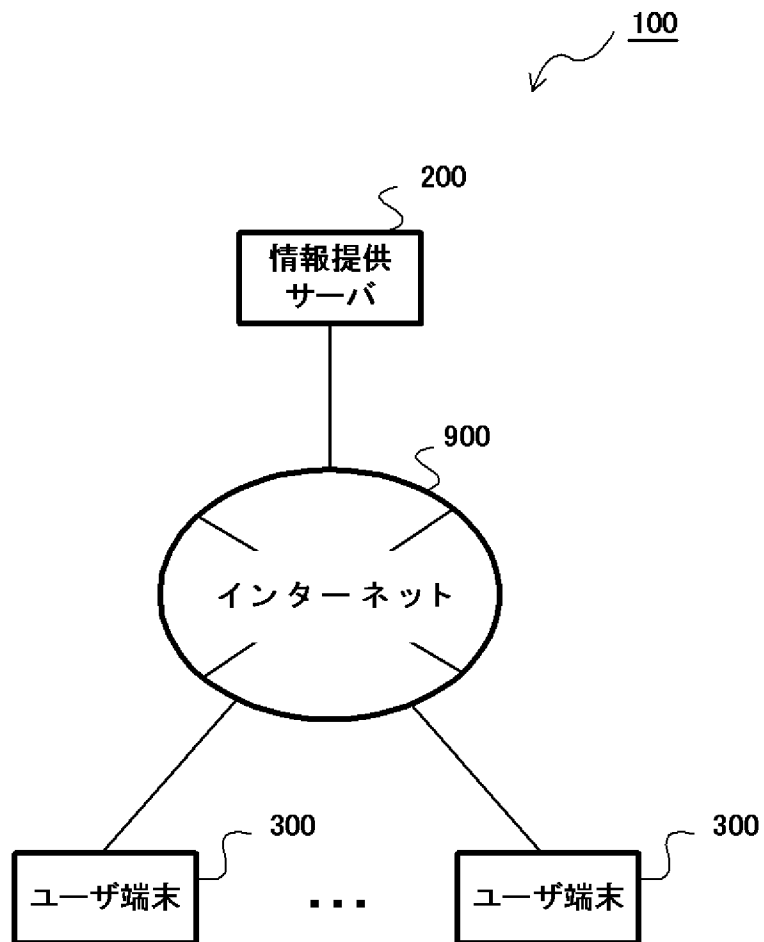
前記複数のメッセージのそれぞれを、前記ユーザが未読か既読かを判別する判別部、

前記取得された領域情報に基づいて、前記複数のメッセージのうち、前記未読と判定されたメッセージの何れかと、前記広告とが、前記端末の初期の表示領域に表示されるように、前記ページを生成する生成部、

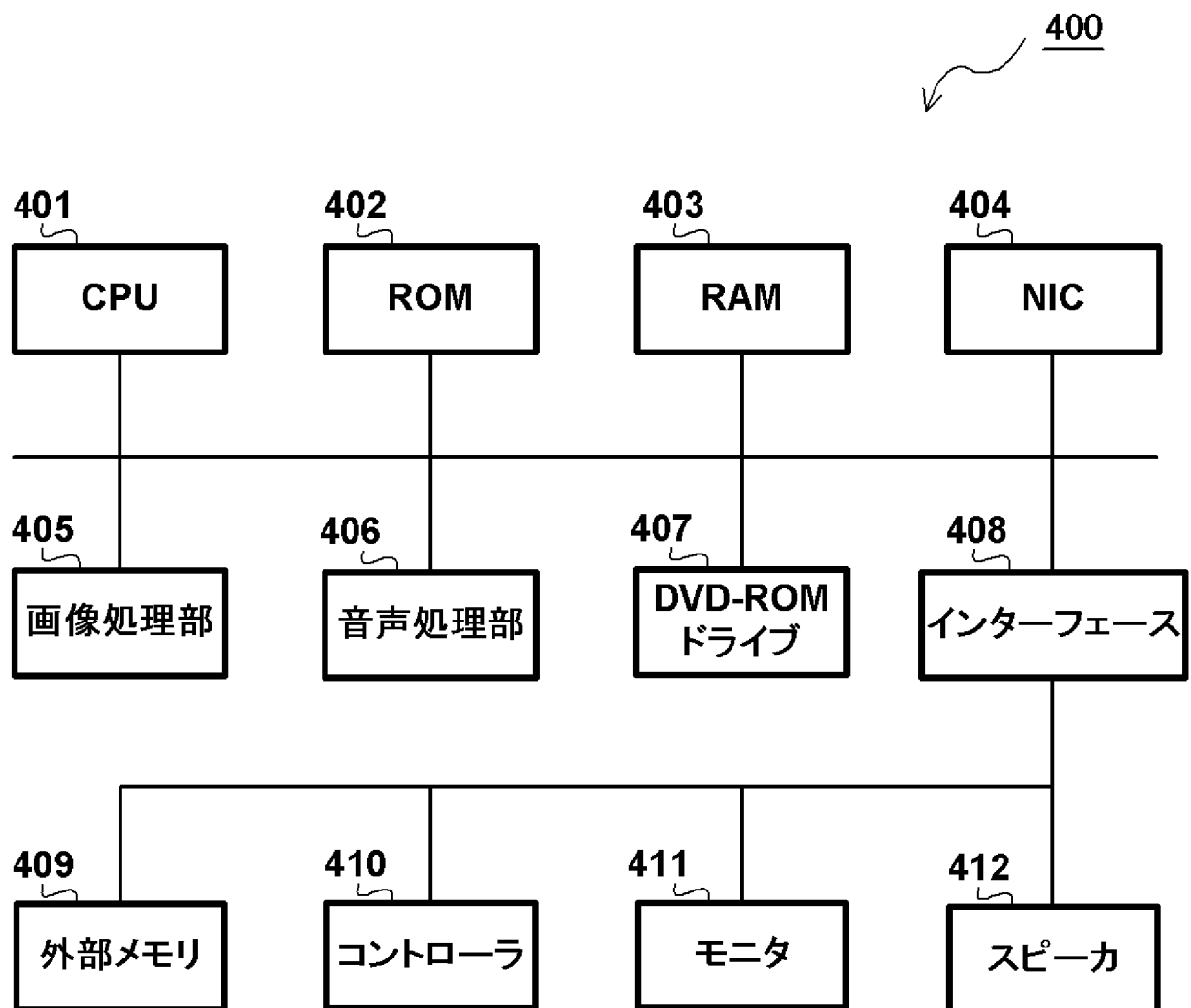
生成された前記ページを前記端末に送信する送信部、

として機能させることを特徴とするプログラム。

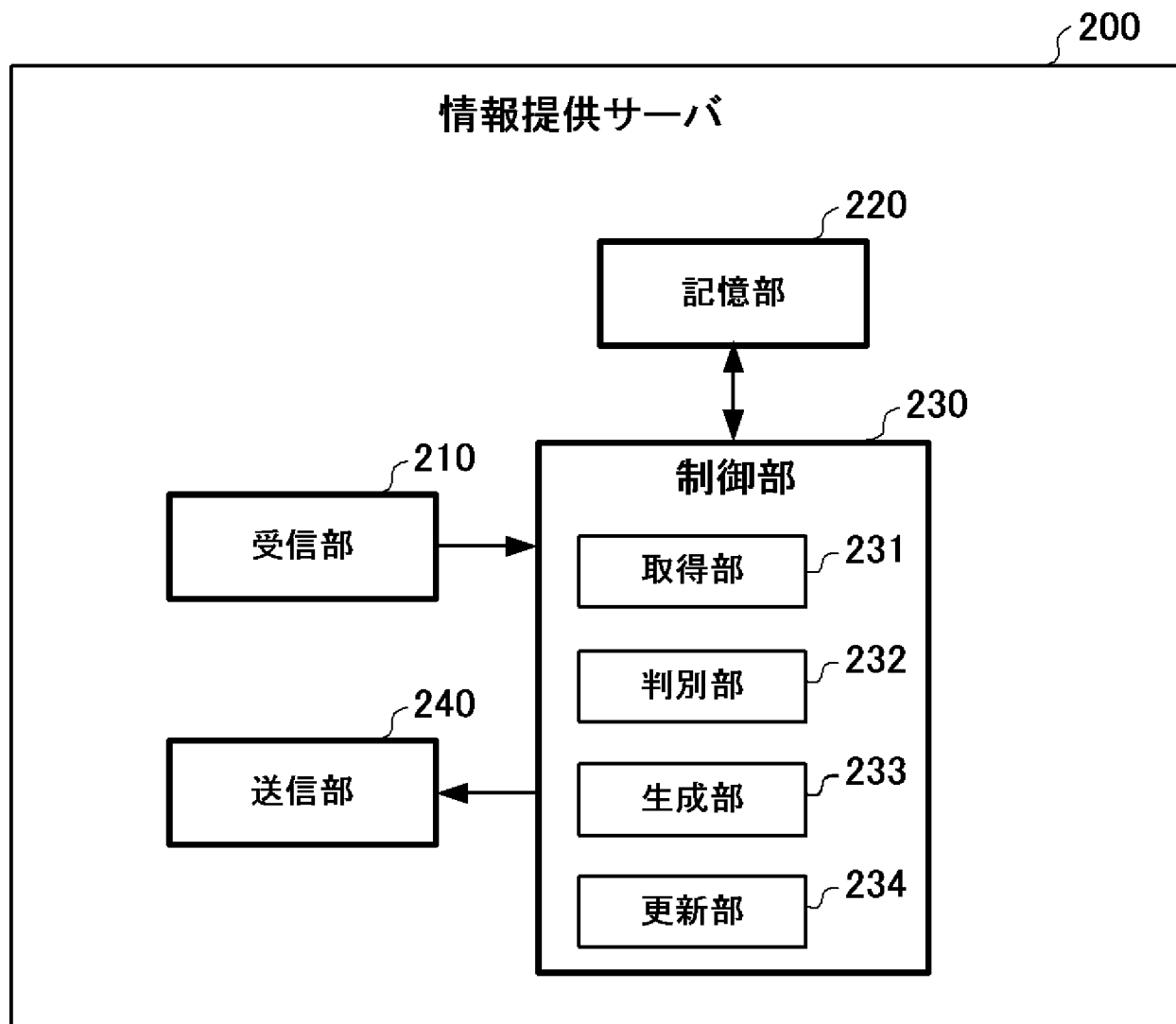
[図1]



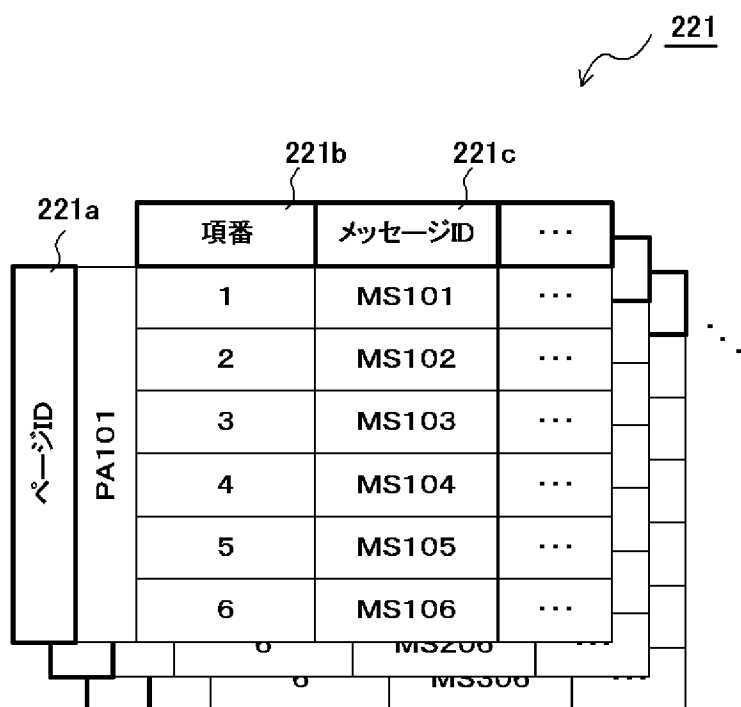
[図2]



[図3]



[図4]



[図5]

222

222a メッセージID	222b 枝番	222c 文字数	222d フォント	222e メッセージ内容	...
MS101	01	8	ゴシック, 4	◇商品の検索方法	...
MS101	02	31	明朝, 3	R市場では、お目当ての商...	...
MS102	01	20	ゴシック, 4	◇ユーザID、パスワードを...	...
MS102	02	55	明朝, 3	「ユーザIDの確認・パスワー...	...
MS103	01	8	ゴシック, 4	◇注文の確認方法	...
MS103	02	37	明朝, 3	「購入履歴」ページでは...	...
MS103	03	12	明朝, 3	ご注文内容の詳細を確認...	...
MS104	01	9	ゴシック, 4	◇定期購入について	...
MS104	02	31	明朝, 3	定期購入とは、欲しい商品...	...
MS104	03	44	明朝, 3	定期的に購入している商...	...
:	:	:	:	:	:

[図6]

223

223a ユーザID	223b メッセージID	223c 未読・既読区分	...
US1234	MS101	1	...
	MS102	1	...
	MS103	1	...
	MS104	0	...
	MS105	0	...
	MS106	0	...
	:	:	:

[図7]

◇商品の検索方法

R市場では、お目当ての商品を「キーワード」と「商品ジャンル」で検索することができます。

MS101

◇ユーザID、パスワードを忘れてしまった

「ユーザIDの確認・パスワードの再設定ページ」よりユーザIDの確認、およびパスワードの再設定をお試ください。

MS102

◇注文の確認方法

「購入履歴」ページでは通常購入・共同購入・スーパーオークションの履歴がご確認いただけます。

ご注文内容の詳細を確認する場合は「履歴の詳細表示」をクリックしてください。

MS103

◇定期購入について

定期購入とは、欲しい商品が欲しいサイクルで買えるサービスです。

定期的に購入している商品をお客様の生活スタイルに合わせてショップから商品をお届けします。

MS104

◇予約購入について

発売前の商品をあらかじめ予約購入できるサービスです。

予約購入に関しましては、販売日がくるまで決済はされません。(クレジットカード選択時)また購入履歴の中にあります、「定期・予約購入 申込一覧」にてご確認ください。

MS105

◇領収書の発行について

領収書の発行は、ショップにて対応しております。お手数ですが、ショップまでお問い合わせください。

MS106

[図8]

◇定期購入について

定期購入とは、欲しい商品が欲しいサイクルで買えるサービスです。
定期的に購入している商品をお客様の生活スタイルに合わせてショップから商品をお届けします。

MS104

◇予約購入について

発売前の商品をあらかじめ予約購入できるサービスです。
予約購入に関しましては、販売日がくるまで決済はされません。(クレジットカード選択時)また購入履歴の中にあります、「定期・予約購入 申込一覧」にてご確認ください。

MS105

◇領収書の発行について

領収書の発行は、ショップにて対応しております。お手数ですが、ショップまでお問い合わせください。

MS106

◇商品の検索方法

R市場では、お目当ての商品を「キーワード」と「商品ジャンル」で検索することができます。

MS101

◇ユーザID、パスワードを忘れてしまった

「ユーザIDの確認・パスワードの再設定ページ」よりユーザIDの確認、およびパスワードの再設定をお試ください。

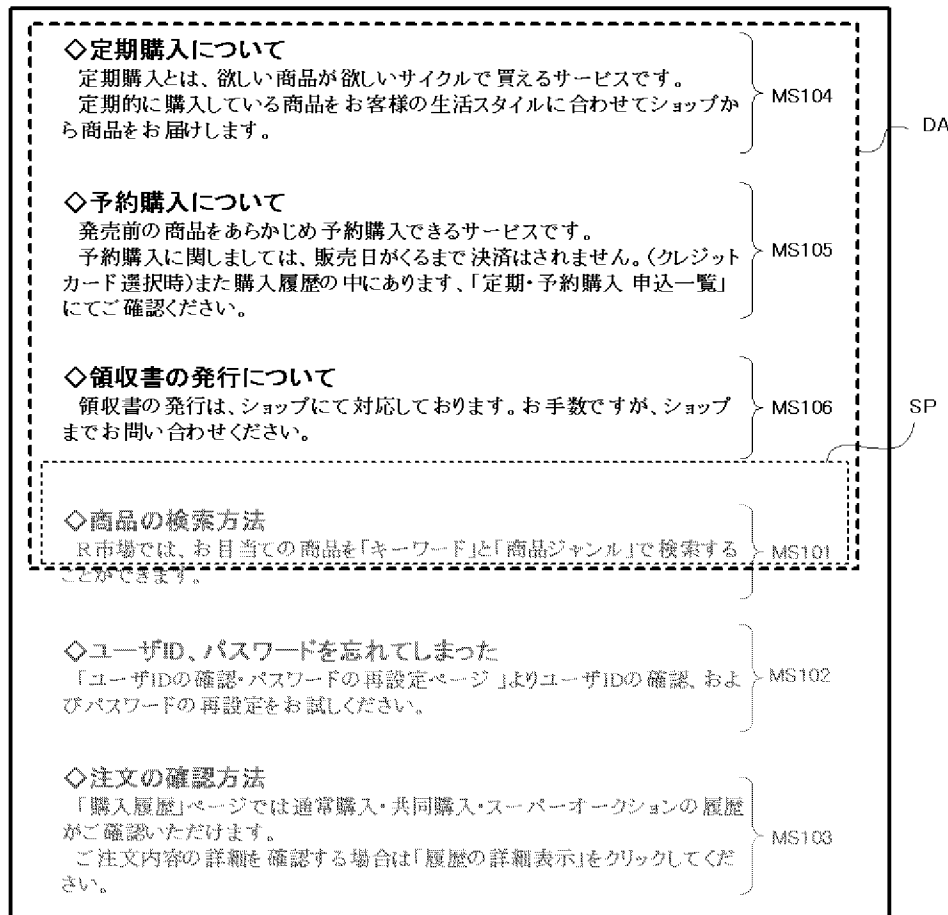
MS102

◇注文の確認方法

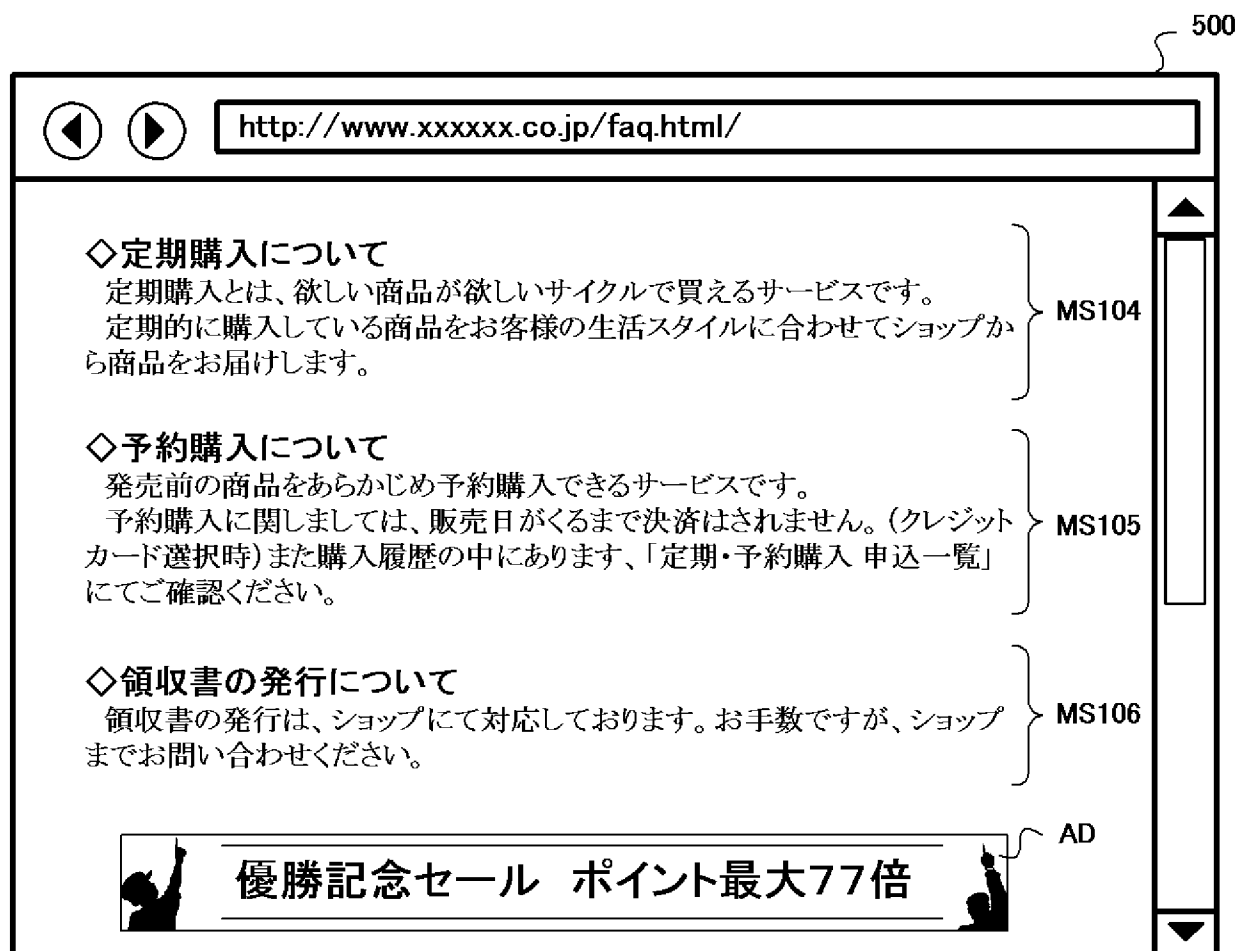
「購入履歴」ページでは通常購入・共同購入・スーパーオークションの履歴がご確認いただけます。
ご注文内容の詳細を確認する場合は「履歴の詳細表示」をクリックしてください。

MS103

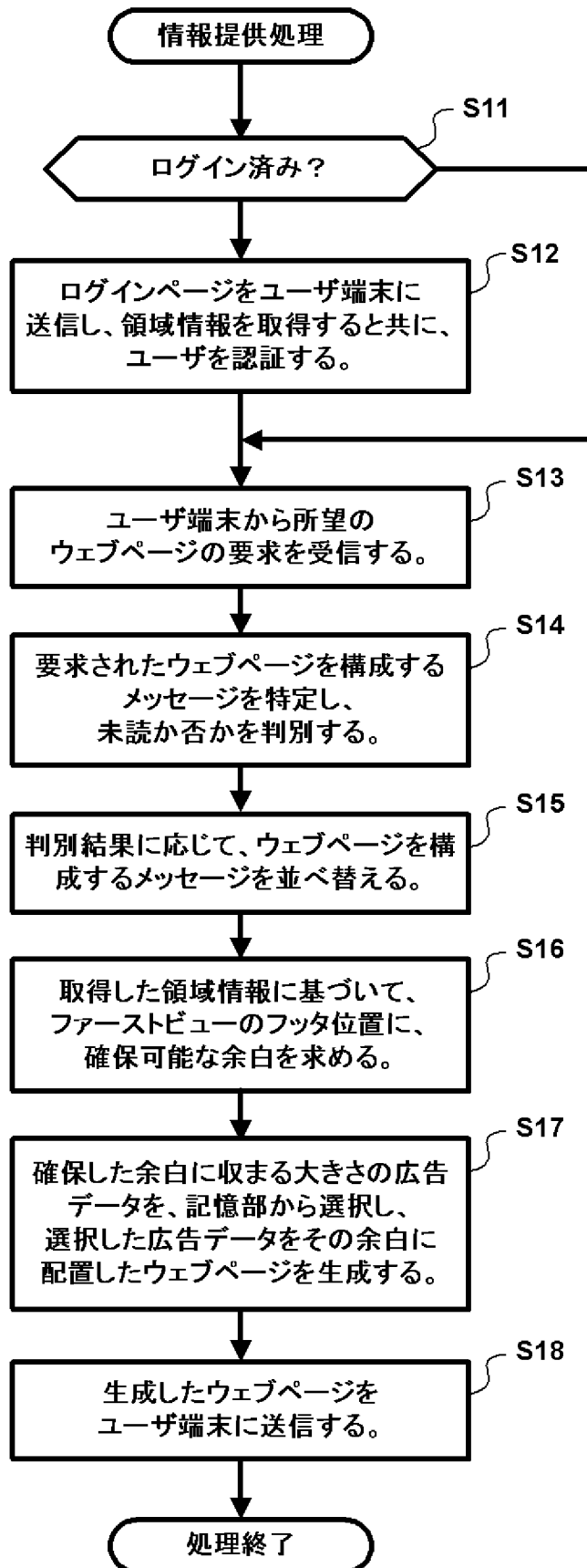
[図9]



[図10]



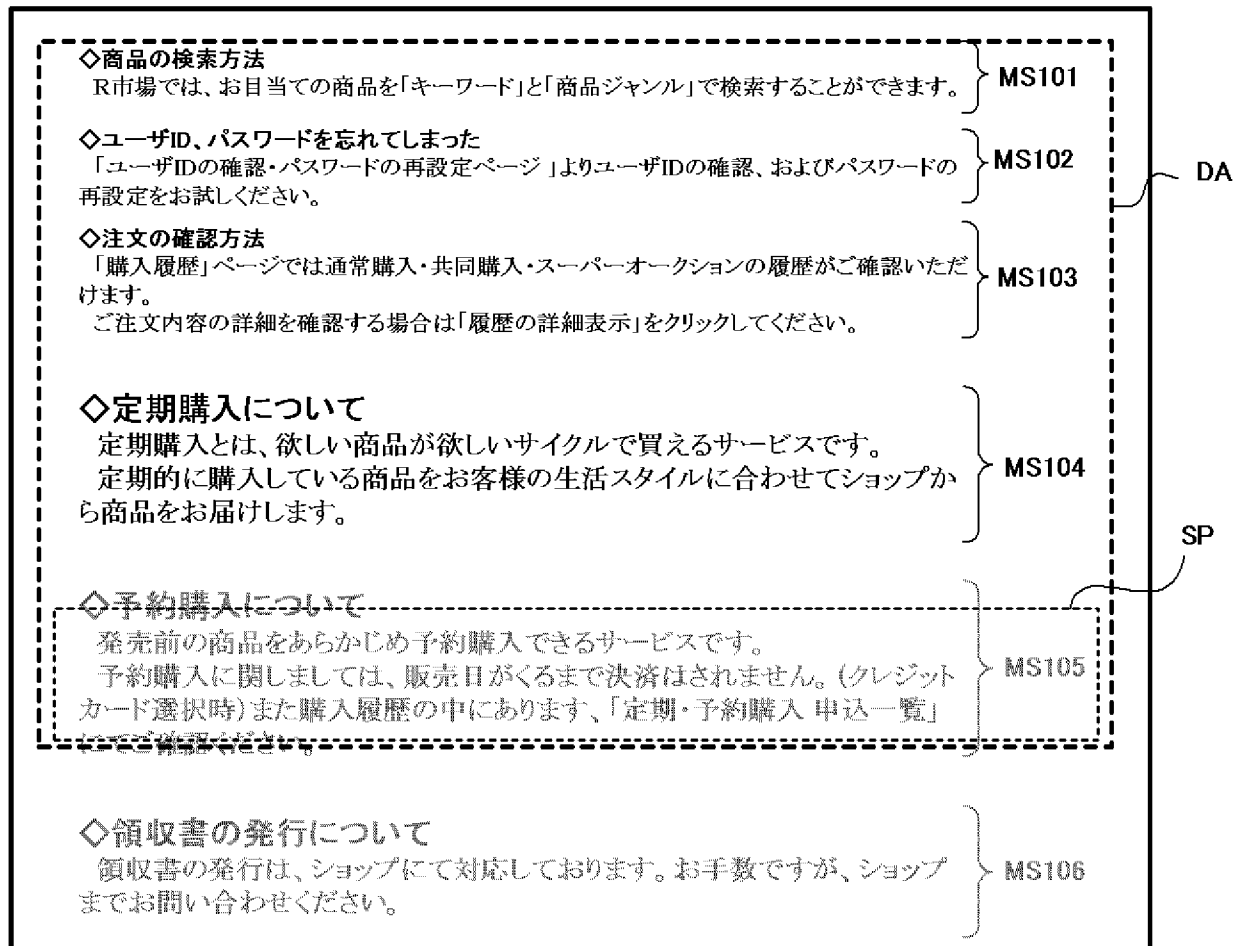
[図11]



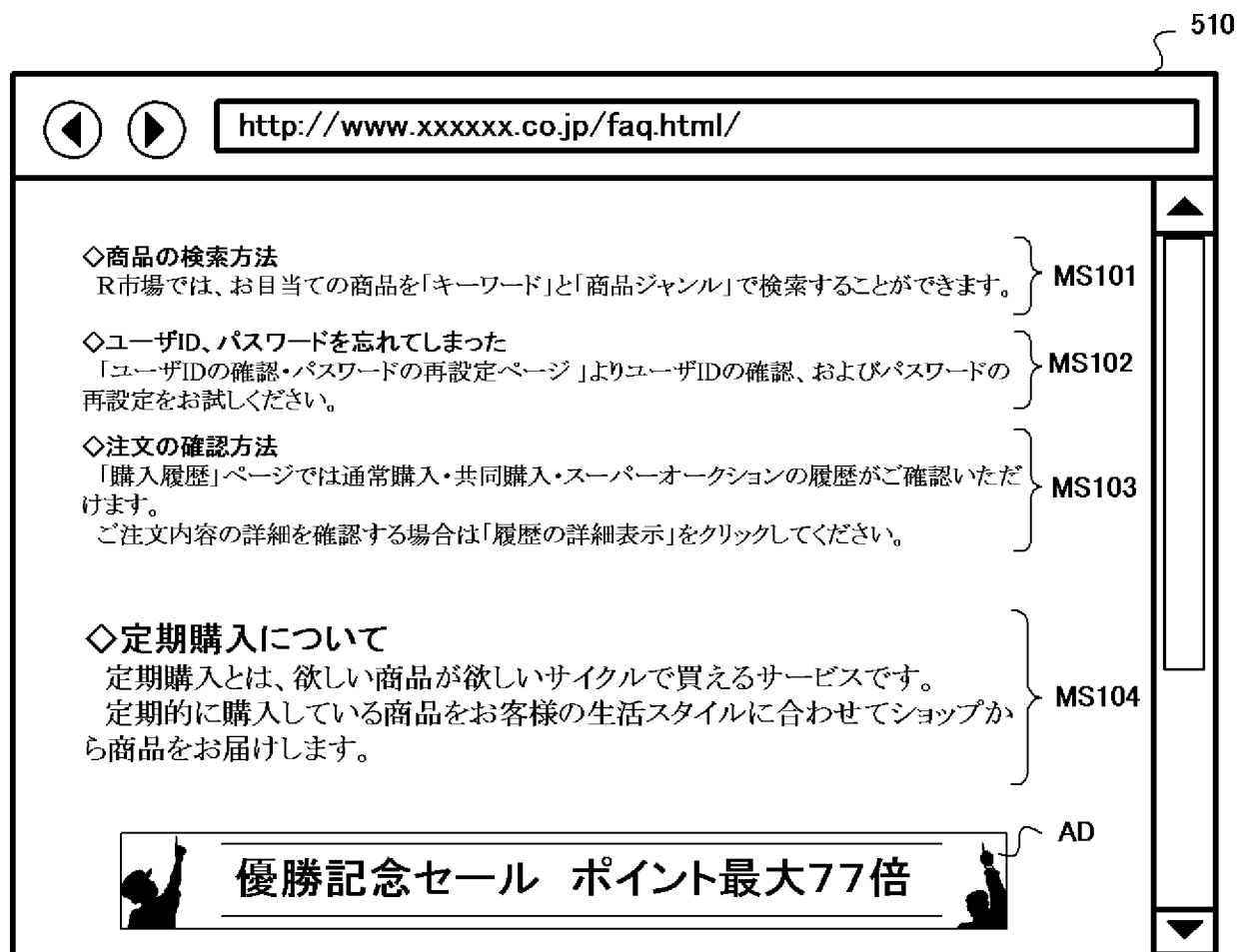
[図12]

◇商品の検索方法 R市場では、お目当ての商品を「キーワード」と「商品ジャンル」で検索することができます。	MS101
◇ユーザID、パスワードを忘れてしまった 「ユーザIDの確認・パスワードの再設定ページ」よりユーザIDの確認、およびパスワードの再設定をお試しください。	MS102
◇注文の確認方法 「購入履歴」ページでは通常購入・共同購入・スーパーオークションの履歴がご確認いただけます。 ご注文内容の詳細を確認する場合は「履歴の詳細表示」をクリックしてください。	MS103
◇定期購入について 定期購入とは、欲しい商品が欲しいサイクルで買えるサービスです。 定期的に購入している商品をお客様の生活スタイルに合わせてショップから商品をお届けします。	MS104
◇予約購入について 発売前の商品をあらかじめ予約購入できるサービスです。 予約購入に関しましては、販売日がくるまで決済はされません。(クレジットカード選択時)また購入履歴の中にあります、「定期・予約購入 申込一覧」にてご確認ください。	MS105
◇領収書の発行について 領収書の発行は、ショップにて対応しております。お手数ですが、ショップまでお問い合わせください。	MS106

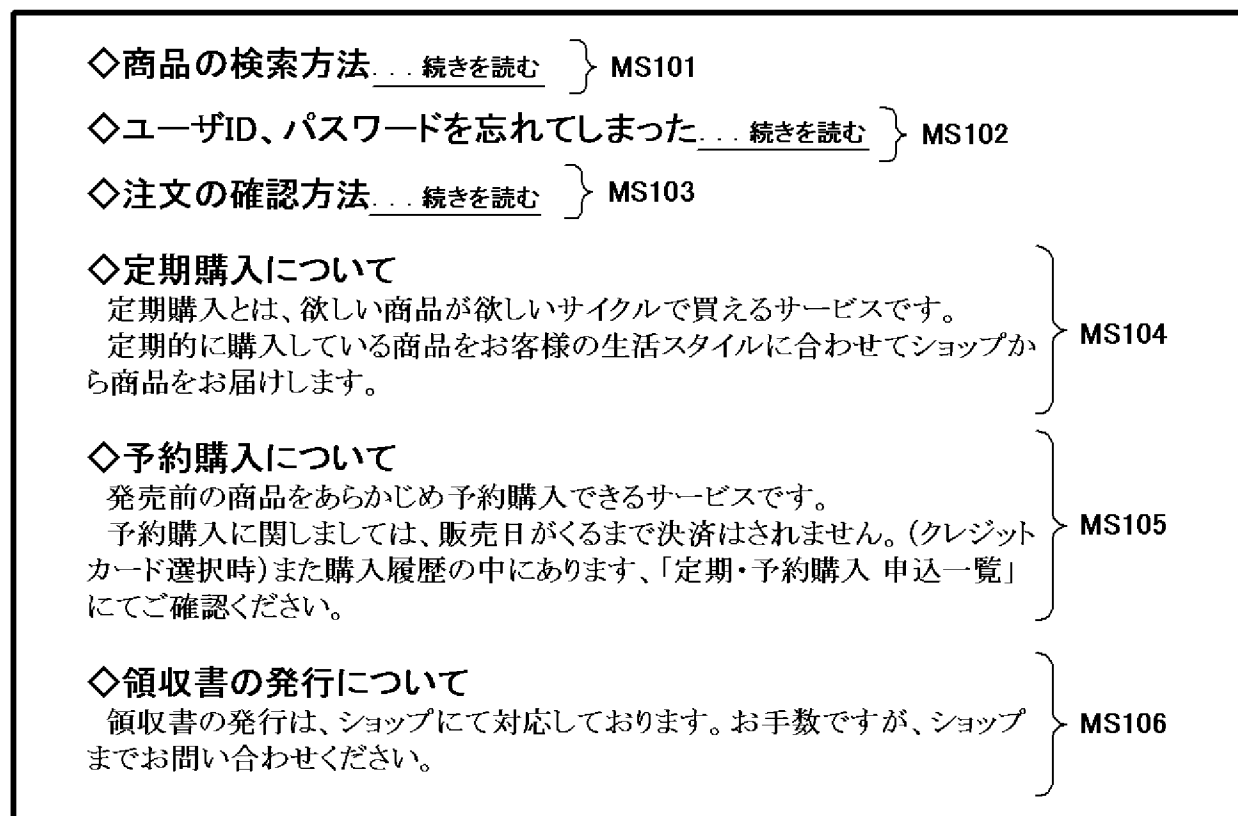
[図13]



[図14]



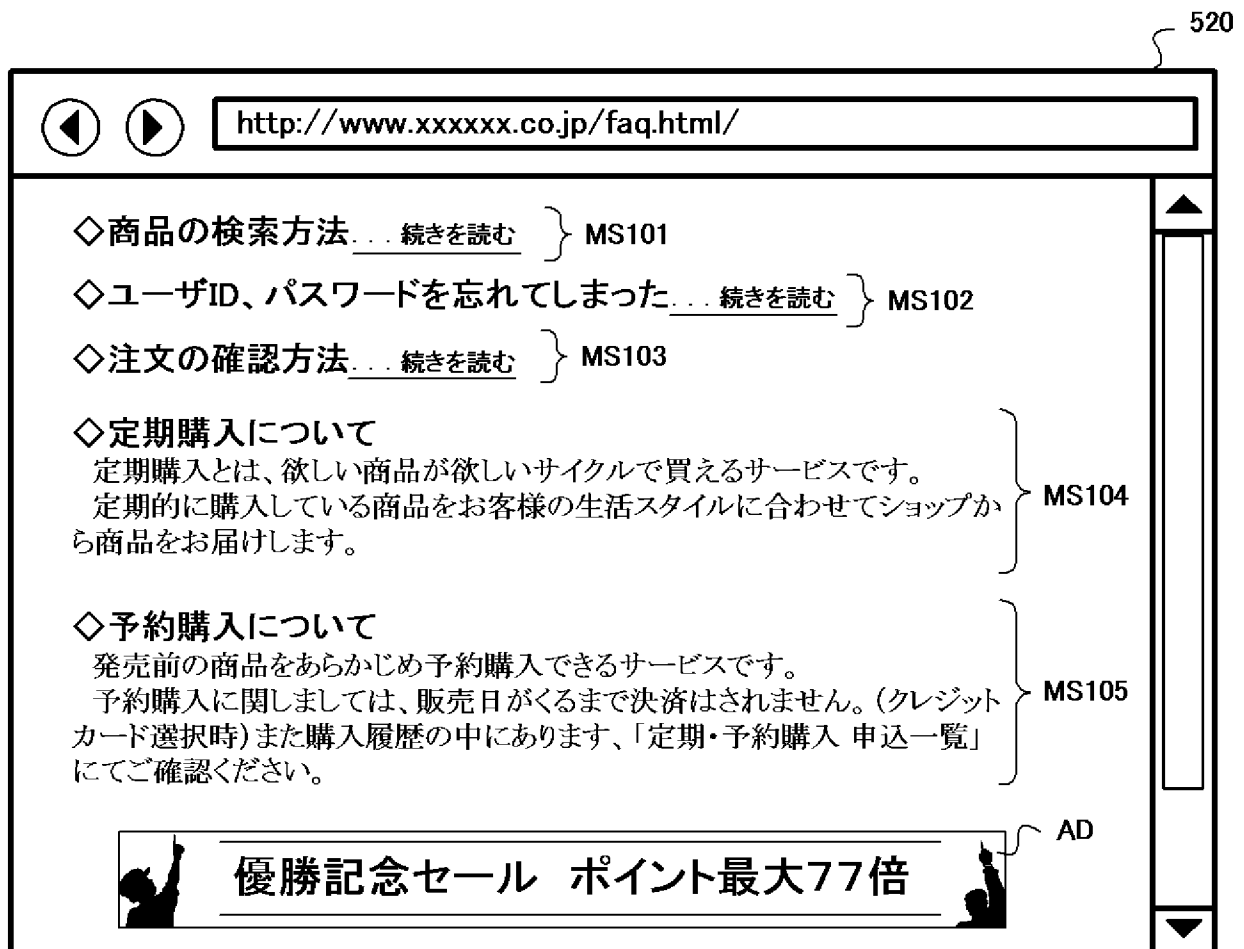
[図15]



[図16]



[図17]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/080715

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G06F13/00(2006.01)i, G06F3/048(2013.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G06F13/00, G06F3/048, G06F17/21, G06F17/30

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2014
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2014	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2014

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2008-529133 A (A9.com, Inc.), 31 July 2008 (31.07.2008), paragraphs [0004] to [0005], [0007], [0015] to [0018], [0024], [0030] to [0034], [0053] to [0055], [0065] to [0066]; fig. 1A, 2, 6, 10	1-8
Y	WO 2012/002351 A1 (Rakuten, Inc.), 05 January 2012 (05.01.2012), paragraphs [0087] to [0088]; fig. 7	1-8
Y	JP 2010-073172 A (Yahoo Japan Corp.), 02 April 2010 (02.04.2010), paragraph [0008]	1-8

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☒ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
05 February, 2014 (05.02.14)

Date of mailing of the international search report
18 February, 2014 (18.02.14)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/080715

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2006-146939 A (Microsoft Corp.), 08 June 2006 (08.06.2006), paragraphs [0003], [0017] to [0018], [0037], [0040] to [0041]; fig. 3	1-8
Y	WO 2011/122583 A1 (Rakuten, Inc.), 06 October 2011 (06.10.2011), paragraph [0379]	4
Y	JP 2010-129073 A (EDAILY BIZ CO., LTD.), 10 June 2010 (10.06.2010), paragraph [0034]; fig. 11	5

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.

PCT/JP2013/080715

JP 2008-529133 A	2008.07.31	US 2006/0168510 A1	2006.07.27
		US 2013/0073948 A1	2013.03.21
		WO 2006/081143 A2	2006.08.03
		EP 1846842 A2	2007.10.24
		CN 101427229 A	2009.05.06
WO 2012/002351 A1	2012.01.05	US 2013/0110601 A1	2013.05.02
		EP 2590128 A1	2013.05.08
		CA 2803804 A	2012.01.05
		CN 102959573 A	2013.03.06
		KR 10-2013-0031376 A	2013.03.28
JP 2010-073172 A	2010.04.02	(Family: none)	
JP 2006-146939 A	2006.06.08	US 2006/0111971 A1	2006.05.25
		EP 1662433 A1	2006.05.31
		CA 2523908 A	2006.05.24
		KR 10-2006-0058008 A	2006.05.29
		CN 1779672 A	2006.05.31
		BR 505095 A	2006.07.04
		AU 2005229640 A	2006.06.08
		RU 2005132923 A	2007.04.27
		CA 2523908 A1	2006.05.24
WO 2011/122583 A1	2011.10.06	JP 5216163 B	2013.06.19
		US 2013/0060843 A1	2013.03.07
JP 2010-129073 A	2010.06.10	KR 10-2010-0061136 A	2010.06.07

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（I P C））

Int.Cl. G06F13/00(2006.01)i, G06F3/048(2013.01)i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（I P C））

Int.Cl. G06F13/00, G06F3/048, G06F17/21, G06F17/30

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1 9 2 2 - 1 9 9 6 年
日本国公開実用新案公報	1 9 7 1 - 2 0 1 4 年
日本国実用新案登録公報	1 9 9 6 - 2 0 1 4 年
日本国登録実用新案公報	1 9 9 4 - 2 0 1 4 年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	JP 2008-529133 A（エーナイン・ドット・コム インコーポレイテッド） 2008.07.31, 段落【0004】-【0005】、【0007】、【0015】-【0018】、 【0024】、【0030】-【0034】、【0053】-【0055】、【0065】-【0066】、 図 1A, 2, 6, 10	1-8
Y	WO 2012/002351 A1（楽天株式会社） 2012.01.05, 段落[0087]-[0088], 図 7	1-8

☒ C 欄の続きにも文献が列挙されている。☒ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の 1 以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

0 5 . 0 2 . 2 0 1 4

国際調査報告の発送日

1 8 . 0 2 . 2 0 1 4

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁（I S A / J P）
郵便番号 1 0 0 - 8 9 1 5
東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号

特許庁審査官（権限のある職員）

寺谷 大亮

5 T

9 8 5 1

電話番号 0 3 - 3 5 8 1 - 1 1 0 1 内線 3 5 6 8

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	JP 2010-073172 A (ヤフー株式会社) 2010.04.02, 段落【0008】	1-8
Y	JP 2006-146939 A (マイクロソフト コーポレーション) 2006.06.08, 段落【0003】, 【0017】 - 【0018】, 【0037】, 【0040】 - 【0041】, 図 3	1-8
Y	WO 2011/122583 A1 (楽天株式会社) 2011.10.06, 段落【0379】	4
Y	JP 2010-129073 A (イーデイリー ビズ カンパニー リミテッド) 2010.06.10, 段落【0034】, 図 11	5

JP 2008-529133 A	2008. 07. 31	US 2006/0168510 A1	2006. 07. 27
		US 2013/0073948 A1	2013. 03. 21
		WO 2006/081143 A2	2006. 08. 03
		EP 1846842 A2	2007. 10. 24
		CN 101427229 A	2009. 05. 06
WO 2012/002351 A1	2012. 01. 05	US 2013/0110601 A1	2013. 05. 02
		EP 2590128 A1	2013. 05. 08
		CA 2803804 A	2012. 01. 05
		CN 102959573 A	2013. 03. 06
		KR 10-2013-0031376 A	2013. 03. 28
JP 2010-073172 A	2010. 04. 02	ファミリーなし	
JP 2006-146939 A	2006. 06. 08	US 2006/0111971 A1	2006. 05. 25
		EP 1662433 A1	2006. 05. 31
		CA 2523908 A	2006. 05. 24
		KR 10-2006-0058008 A	2006. 05. 29
		CN 1779672 A	2006. 05. 31
		BR 505095 A	2006. 07. 04
		AU 2005229640 A	2006. 06. 08
		RU 2005132923 A	2007. 04. 27
WO 2011/122583 A1	2011. 10. 06	CA 2523908 A1	2006. 05. 24
JP 2010-129073 A	2010. 06. 10	JP 5216163 B	2013. 06. 19
		US 2013/0060843 A1	2013. 03. 07
		KR 10-2010-0061136 A	2010. 06. 07